

進路通信 「とぼろち」

石嶺中学校
第2号(令和4年6月)
進路指導主事:長嶺

5月30日(月)夢実現! 第1回キャリア講演会を実施しました。キャリア講演会は、生徒一人ひとりの職業観や勤労観の育成を目的としています。

今回は国連開発計画職員、仲村 秀一郎(なかむら ひでいちろう)さんを講師としてお招きしました。1年生と3年生は各教室にてオンライン、2年生は体育館にて講演会(パネルディスカッション形式)を実施しました。仲村さんは、沖縄県出身者としては初めて米州開発銀行に採用され、現在は国連開発計画職員として活躍しています。学生時代の頃に遡り、米軍基地内消防士からJICA青年海外協力隊、米州開発銀行、国連開発計画職員に至るまでのキャリアについて、そして夢を持つことの大切さや夢を実現するために必要な心構え、行動力、決断力等について熱くご講話頂きました。2年生のみなさんは、仲村さんのお話を一生懸命にメモし、多くの質問をしていました。やっぱり石嶺中の生徒はすごい!!

最後に、生徒のみなさんの感想を一部裏面に載せておりますので、是非お読み下さい。



～講話を聞いての感想～

1年 女子

秀一朗さんのマイルール①自己中心的にならない、②自分(他人)を大切にする、③自分に自信をもつという3つのルールを聞いて、私は今後人と関わり、生きていくうえで最も大切なことだと思いました。

2年 女子

自分の今の目標は、サッカーの全国大会に出場することです。ですが、恥ずかしいという気持ちもあり、将来プロサッカー選手になるとはあまり言えなかったけど、仲村さんの話を聞いて恥ずかしいと思うことが恥ずかしいと分かりました。

2年 女子

自分が大好きな事を続けられ、それを生かした職業にもつけて、私も今から自分の好きな事を見つけて、もう一度本当にこの職業でいいのか見直したいです。

また、世界から貧困による差別や皆それぞれ不平等な世の中がなくなって、それぞれが好きでない仕事に就けるような世界になって欲しいと思いました。

2年 男子

自分を大切にすることで周りの人も大切にできると言っていたので、それもしっかり心に刻みたいです。

自分1人の時間をつくり、自分との対話を通していく中で、好きなことを見つけ、自分自身と向き合って努力していきたいと思いました。

2年 女子

今日の話を聞いて、世界には色々な問題が起こっていて、今の日本は幸せな方だと分かり、その問題を解決するために、色々な仕事があることも分かりました。夢を実現するためには、まず夢をもつことが大切だし、それに加えて自分を大切にして周りも大切にすることが大事だと分かりました。

2年 男子

夢を叶えるためには、夢をまず持つという事と、夢を持つことを恐れないという事。また、自分を大切にすること、自分を大切にすることができた上で、周りの人も大切にするようにする。

2年 女子

決断が必要なときは、進路など大きなことだけでなく日常の中にもたくさんあり、これからも自分はたくさん選択をしていかなければならぬと思います。そういう時は「やったときの人の目や別の世界」を恐れるのではなく「やらなかつたときの将来の後悔」を考え、やるかやらないかを決めた方が良いと思いました。

2年 男子

私は、仲村さんのように決心できるほど強くないけど、自分の好きなことをやるのは悪いことじゃないし、自分のやりたいことは、人に止められても行動で示せばできると思うので、頑張りたいです。

3年 女子

受検生の今、やりたいこと、したいことが見つからず漠然としていましたが、それは見つからないのではなく自分自身でその選択を削除していたのだと思います。夢を持つことは希望でもあり不安でもある。これは誰しもが感じることなのだと分かりました。今自分ができることを考え、常に行動で示すことができるようにしていきたいです。

石横中学校では、今後もキャリア教育講演会を通して進路学習に取り組む予定です。